

2023年度

認定看護師教育課程

(特定行為研修を組み込んでいるB課程)

募集要項

公益社団法人 日本看護協会
神戸研修センター



生きるを、ともに、つくる。
公益社団法人 日本看護協会

目 次

● 認定看護師教育課程の特徴	1
● 修業期間	1
● 募集課程・募集人数	1
● 年間スケジュール	1
I. 受講試験要項	
1. 受講試験日程・会場	2
2. 受講資格	2
II. 出願手続	
1. 募集要項及び出願書類請求方法	3
2. 出願書類受付期間	3
3. 出願書類等	3
4. 出願方法	3
5. 受講検定料	3
6. 受講試験票の送付	4
7. 個人情報の利用目的	4
III. 受講者の選考	4
IV. 合格発表	4
V. 受講手続等	
1. 納付金	5
2. 履修免除について	5
3. 注意事項	5
4. 費用の補助制度	5
VI. 修了条件	6
VII. 情報開示	6
VIII. がん薬物療法看護課程の選抜要項・カリキュラム概要	7
IX. 感染管理課程の選抜要項・カリキュラム概要	9

【認定看護師教育課程の特徴】

当課程は特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を用いて看護実践ができ、他の看護職者のケア技術の向上に資する認定看護師を育成することを目的に教育を行っています。

神戸研修センターでは、2020年に特定行為研修を組み込んでいる教育課程（B課程）のがん薬物療法看護課程を、2021年からは感染管理課程を開講しました。

【修業期間】

1年間

【募集課程・募集人数】

がん薬物療法看護課程	30名
感染管理課程	30名

【年間スケジュール】

2023年	4月上旬	開講式
	4月上旬～7月	eラーニング ^{*1}
	8月～10月	集合教育 ^{*2}
	11月～12月	臨地実習 ^{*3}
2024年	1月	統合演習
	2月～3月	修了試験・補講
	3月	修了式

*1 eラーニング期間中に科目試験のための来所日（2～3日間）を、5月・6月の2回予定しています。

*2 集合教育期間には、基準カリキュラムに沿って共通科目の一部と専門科目を神戸研修センターで履修します。

*3 臨地実習は、特定行為区分の実習と認定看護師分野の実習を行います。

I. 受講試験要項

1. 受講試験日程・会場

1) 日程／内容

試験日	2022年11月16日（水）	がん薬物療法看護課程	
	2022年11月17日（木）	感染管理課程	
内容	9:00 ～ 10:30	筆記試験Ⅰ	専門科目（90分）
	11:00 ～ 12:00	筆記試験Ⅱ	小論文（60分）
	13:00 ～	面接試験	1人10分程度

*天災などによりやむを得ず受講試験日を変更する場合は、11月18日（金）、11月21日（月）を予備日としています。受講試験日に変更になる場合は、公益社団法人日本看護協会ホームページ上でお知らせいたしますので、必ずご確認ください。

2) 試験会場

公益社団法人日本看護協会 神戸研修センター （地図は裏表紙に記載）

〒651-0073 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1-5-1 国際健康開発センター4階

TEL：078-230-3250（代） FAX：078-230-3256

*神戸研修センターの入っているビル周辺には駐車場・駐輪場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

3) 試験当日に持参するもの ①受講試験票 ②筆記用具 *詳細は受講試験票送付時に案内

4) 感染症予防対策について

- ・新型コロナウイルス感染症の予防対策として、当日はマスクの着用（各自準備）と手指消毒を行ってください。
- ・受講試験日当日の朝は必ず体温測定を行ってください。発熱や感染兆候がある人は試験会場に入場することはできません。状況を電話でご連絡ください。
- ・追受講試験は行いませんので、予めご了承ください。

2. 受講資格

受講申請にあたっては、次の各項に定める要件をすべて満たしている必要があります。なお、神戸研修センターでは、推薦受講試験および特別受講枠は定めていません。

- 1) 高等学校もしくはこれに準ずる学校を卒業した者、または文部科学大臣の定めるところによりこれに準ずる学力があると認められた者
- 2) 日本国の看護師免許を有する者
- 3) 看護師免許を取得後、通算5年以上^{注1)}の実務研修^{注2)}をしていること
- 4) 7ページ以降の選抜要項に示す看護分野の実務研修^{注3)}を有すること

注1) 2022年8月31日時点で看護実務経験が60か月以上であることを意味する。

注2) 実務研修とは、看護実務経験を意味する。2007年7月に認定看護師が厚生労働省によって専門性の広告を認可された際、認定看護師の要件に実務研修という表現を使うことが決定した。

注3) 課程別要件で指定されている看護実務経験を意味し、通算3年以上必要となる。ただし、通算3年以上とは、2022年8月31日時点で通算36か月以上を意味する。

II. 出願手続

1. 募集要項及び出願書類請求方法

募集要項及び出願書類一式の請求は、日本看護協会のホームページからダウンロードしてください。(2022年7月に公開予定)

<https://www.nurse.or.jp/nursing/education/nintei/>

2. 出願書受付期間

2022年 9月1日(木)～9月29日(木) (受付最終日の消印有効)

3. 出願書類等

日本看護協会看護研修学校の出願書類書式とは異なっているため、神戸研修センター専用様式でご提出ください。募集要項の7ページ以降で各課程の詳細を確認してください。

- 1) 出願書類 様式1～様式7を記入
- 2) 看護師免許証の写し
- 3) 写真2枚(履歴書用写真と同じもの)
- 4) 受講試験票郵送用封筒

4. 出願方法

封筒の表に、出願する課程名を入れて、○○○○認定看護師教育課程 出願書類在中と明記の上、レターパックプラス(520円 赤色)で、下記まで郵送してください。

〒651-0073 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1-5-1 国際健康開発センター4階
公益社団法人日本看護協会 神戸研修センター 総務管理部

5. 受講検定料

- 1) 受講検定料
55,000円(消費税込み) *納付期限は2022年9月29日(木)です。
- 2) 振込先
金融機関名：三井住友銀行 支店名：神戸営業部
預金種目：普通 口座番号：9364095
口座名義：コウエキシヤダンホウジンニホンカンゴキョウカイクウベケンシユウセ ン ター ニンテイキョウイクグチ公益社団法人日本看護協会神戸研修センター認定教育口
- 3) 振込依頼人名
以下の順に入力してください。施設名で振込む場合は事前にお知らせください。
(1) 受講希望課程のアルファベット1文字：がん薬物療法看護はC、感染管理はI
(2) 受講試験出願者名
(3) 日中連絡がとれる電話番号(ハイフン不要)

例1：神戸花子さん(090-1111-2222)が「がん薬物療法看護課程」を受講する場合、振込依頼人名の記入は「Cコウベハナコ09011112222」となります。名前の前はアルファベットのCです。

例2：灘 太郎さん(080-2222-1111)が「感染管理課程」を受講する場合、振込み依頼人名の記入は「Iナダタロウ08022221111」となります。名前の前はアルファベットのIです。

4) 注意事項

- ・ 上記金融機関への振込に限ります。(振込手数料は受講試験申込者が負担)
- ・ 既納の受講検定料は原則として返還しません。
- ・ 銀行で発行される利用明細書をもって神戸研修センターの領収書とします。

6. 受講試験票の送付

期日までに必要事項が記載された出願書類の提出、受講検定料の振込手続きが終了し、出願書類を審査の上、受験が認められた者には、10月中旬に受講試験票を簡易書留で郵送します。2022年10月27日(木)までに受講試験票が届かない場合は、総務管理部(TEL:078-230-3250)へ連絡してください。

7. 個人情報の利用目的

神戸研修センターでは「公益社団法人日本看護協会個人情報保護規則及び細則」に基づき、個人情報の取得・利用を適正に運用します。

- *参照先:「公益社団法人日本看護協会 個人情報保護方針」
<https://www.nurse.or.jp/privacy/>

出願書類により取得した個人情報は以下の業務に利用し、それ以外の目的に利用することはありません。

- ・ 受講試験(出願処理、受講試験票の送付、受講試験の実施、成績処理、合格発表、通知等)に関する業務、受講手続きに関する業務及びそれに付随する業務
- ・ 受講に伴う事務(就学管理)、研修生支援事務(健康管理、成績処理)、受講料の収納事務及びそれに付随する事務

Ⅲ. 受講者の選考

受講者の選考は、受講試験(筆記試験、面接試験)を実施し、その成績を受講試験審査会で審議して決定します。

Ⅳ. 合格発表

- ・ 2022年12月16日(金)に合格者の受講試験番号を日本看護協会のホームページ上で公開します。
<https://www.nurse.or.jp/nursing/education/nintei/>
- ・ 同日に、本人宛に結果を発送します。

V. 受講手続等

1. 納付金

入講金	一般価格：	75,000円
	会員価格：	50,000円
受講料	がん薬物療法看護課程	一般価格：1,542,000円（特定行為研修受講料 715,000円）
		会員価格： 974,000円（特定行為研修受講料 452,000円）
	感染管理課程	一般価格：1,578,000円（特定行為研修受講料 809,400円）
		会員価格： 997,000円（特定行為研修受講料 511,200円）

*** 別途消費税が必要です。**

- * 総額のうち特定行為研修の受講料を（ ）に表記しています。
- * 認定看護分野ごとにカリキュラム時間数が異なるため、受講料も異なります。
- * 会員価格は、出願時および受講年度に日本看護協会の会員で、会費の納入が完了している場合に適用されます。
- * 納付金の納入期限は、2023年1月下旬を予定しています。詳細は合格通知に同封する文書でお知らせします。

2. 履修免除について

本課程の受講前に特定行為研修を修了した方で、所定の手続きを経て神戸研修センターが認めた場合には、当該教科目を履修したものとみなし、受講料を免除します。なお、履修免除の対象は特定行為研修の「共通科目」と「栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連」のみです。履修免除を希望される方は出願と同時に申請する必要があります。（出願書類の様式7）

3. 注意事項

詳細は合格通知時にお知らせします。

- 1) 納付金は指定された期日までに振込をしてください。全納のみとします。
- 2) 既納の納付金は、受講予定年度の開始前に受講辞退の意思表示をした場合、または誤って二重に振り込まれた場合等を除き、返還できません。
- 3) 退講・休講する研修生の受講料は原則として返還できません。
- 4) 特定行為研修の履修免除が決定した方は、履修免除科目の授業料が減免されます。
- 5) 休講した研修生が受講を再開する場合、再履修に必要な時間数に応じた受講料等を納付していただきます。
- 6) 交通費、パソコンなどの通信費、書籍などの教材費、実習のために宿泊費などの費用は自己負担になります。

4. 費用の補助制度

以下の制度が利用できます。手続き等の詳細はホームページを参照してください。

【施設対象】 *各施設に対して支給

認定看護師教育機関（感染管理分野）入学に係る受講費用の助成（2021年度から3年間の継続事業） 感染管理認定看護師が在籍していない200床未満の医療機関及び介護施設が対象

<https://nintei.nurse.or.jp/nursing/qualification/kansencn>

【個人対象】

◇公益社団法人日本看護協会 認定看護師教育課程奨学金（貸与型／無利子）

<https://www.nurse.or.jp/nursing/education/scholarship/nintei/index.html>

VI. 修了条件

以下の条件を満たした場合に修了を認めます。

- 1) 当該分野の認定看護師教育基準カリキュラム（B課程）で定める全教科目（共通科目、認定看護師分野専門科目、特定行為研修区分別科目、統合演習、臨地実習）において、各教科目の履修すべき時間数の5分の4以上を出席し、かつ各教科目の試験に合格すること。
ただし、特定行為研修に係る教科目については、履修すべき時間数のすべてを出席し、かつすべての教科目の試験に合格すること。
- 2) 修了試験に合格すること。

VII. 情報開示

神戸研修センターでは、過去の受講試験問題（筆記試験）を、日本看護協会公式ホームページの会員マイページ「キャリアナース」に公開しています。

<https://kain.nurse.or.jp/members/JNG050401.action>

VIII. がん薬物療法看護課程の選抜要項・カリキュラム概要

1) 選抜要項

<p>実務研修 内容</p>	<p>1) 通算3年以上、がん薬物療法を受けている患者の多い病棟・外来・在宅ケア領域における看護実践を有すること。</p> <p>2) がん薬物療法を受けている患者の看護を5事例以上担当した実績を有すること。</p> <p>3) がん薬物療法薬の経静脈投与管理の実績が1例以上あることを必須とする。</p> <p>4) 現在、がん薬物療法を受けている患者の多い病棟・外来で勤務していることが望ましい。</p>				
<p>出願書類</p>	<p>1) 受講出願書 (様式1)</p> <p>2) 履歴書 (様式2)</p> <p>3) 実務研修報告書 (様式3)</p> <p>4) 勤務証明書 (病院長あるいは看護部長が発行したもの) (様式4)</p> <p>5) がん薬物療法看護事例実績証明 (様式5-①) がん薬物療法経静脈投与事例の要約 (様式5-②)</p> <p>6) 受講検定料銀行振込控えのコピー貼付票 (様式6) *原本はご自身で保管してください。</p> <p>7) 特定行為研修の履修歴 (様式7)</p> <p>8) 看護師免許証の写し (A4判に縮小したもの、裏面に記載のある人は両面コピー)</p> <p>9) 写真2枚 (40×30mm) *3か月以内に撮影したもので、履歴書に使用したものと 同じもの (裏に記名する)</p> <p>10) 受講試験票郵送用封筒 (長形3号封筒120×235mm、404円切手貼付 (84円+簡易 書留320円))、住所・氏名を明記)</p>				
<p>受講試験 内容</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="406 1335 478 1512"> <p>専門 科目</p> </td> <td data-bbox="483 1335 1442 1512"> <ul style="list-style-type: none"> ・がん細胞、発がんプロセス、がん遺伝子、生体侵襲、フィジカルアセスメント、がん治療、がん薬物療法薬等に関する基本的知識を問う。 ・がん薬物療法を受ける患者の病態と治療、ケア等に関する専門的知識を問う。 ・看護展開や問題解決に必要となる論理的思考を問う。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="406 1518 478 1617"> <p>小 論文</p> </td> <td data-bbox="483 1518 1442 1617"> <ul style="list-style-type: none"> ・看護に対する考え方、論理的思考を問う。 </td> </tr> </table>	<p>専門 科目</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・がん細胞、発がんプロセス、がん遺伝子、生体侵襲、フィジカルアセスメント、がん治療、がん薬物療法薬等に関する基本的知識を問う。 ・がん薬物療法を受ける患者の病態と治療、ケア等に関する専門的知識を問う。 ・看護展開や問題解決に必要となる論理的思考を問う。 	<p>小 論文</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・看護に対する考え方、論理的思考を問う。
<p>専門 科目</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・がん細胞、発がんプロセス、がん遺伝子、生体侵襲、フィジカルアセスメント、がん治療、がん薬物療法薬等に関する基本的知識を問う。 ・がん薬物療法を受ける患者の病態と治療、ケア等に関する専門的知識を問う。 ・看護展開や問題解決に必要となる論理的思考を問う。 				
<p>小 論文</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・看護に対する考え方、論理的思考を問う。 				

2) カリキュラム概要

(1) 教育目的

- ①がん薬物療法看護分野において、個人、家族及び集団に対して、高い臨床推論力と病態判断力に基づき、熟練した看護技術及び知識を用いて水準の高い看護を実践できる能力を育成する。
- ②がん薬物療法看護分野において、看護実践を通して看護職に対し指導を行える能力を育成する。
- ③がん薬物療法看護分野において、看護職等に対しコンサルテーションを行える能力を育成する。
- ④がん薬物療法分野において、多職種と協働しチーム医療のキーパーソンとしての役割を果たせる能力を育成する。

(2) カリキュラム

科目名		教科目名	時間数	
共通科目		1. 臨床病態生理学	40	380
		2. 臨床推論	45	
		3. 臨床推論：医療面接	15	
		4. フィジカルアセスメント：基礎	30	
		5. フィジカルアセスメント：応用	30	
		6. 臨床薬理学：薬物動態	15	
		7. 臨床薬理学：薬理作用	15	
		8. 臨床薬理学：薬物治療・管理	30	
		9. 疾病：臨床病態概論	40	
		10. 疾病・臨床病態概論：状況別	15	
		11. 医療安全学：医療倫理	15	
		12. 医療安全学：医療安全管理	15	
		13. チーム医療論（特定行為実践）	15	
		14. 特定行為実践	15	
		15. 指導	15	
		16. 相談	15	
		17. 看護管理	15	
専門科目	認定看護分野専門科目	1. がん看護学総論（がん領域共通学習内容）	30	225
		2. 腫瘍学概論（がん領域共通学習内容）	15	
		3. がんの医療サービスと社会資源（がん領域共通学習内容）	15	
		4. がん薬物療法概論	15	
		5. がん薬物療法薬の知識	15	
		6. 主な疾患のがん薬物療法	30	
		7. がん薬物療法を受ける患者・家族のアセスメント	15	
		8. がん薬物療法の治療計画と看護	15	
		9. がん薬物療法の投与管理とリスクマネジメント	30	
		10. がん薬物療法に伴う症状の緩和技術とセルフケア支援	30	
		11. がん薬物療法を受ける患者の継続支援体制	15	
		特定行為区分	1. 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連 * 臨地実習として10症例受け持つ必要があり、5日間程度実習を行う	22
演習・実習	統合演習		15	165
	臨地実習（がん薬物療法看護分野）		150	
総時間数				792

* 共通科目380時間中の335時間はeラーニングで履修します。eラーニングは自施設あるいは自宅でパソコンやタブレットを使用して学習します。

* 〇〇〇部分は特定行為研修の科目です。表中の1時間は45分で表しています。

IX. 感染管理課程の選抜要項・カリキュラム概要

1) 選抜要項

<p>実務研修 内容</p>	<p>1) 通算3年以上、感染管理に関わる活動実績（感染対策委員会、ICT、リンクナース会等）を有すること。 2) 感染予防・管理等において自身が実施したケア等の改善実績を1事例以上有すること。 3) 医療関連感染サーベイランス実施における一連の流れを理解していることが望ましい。 4) 現在、医療施設等において、専任または兼任として感染管理に関わる活動に携わっていることが望ましい。</p>	
<p>出願書類</p>	<p>1) 受講出願書（様式1） 2) 履歴書（様式2） 3) 実務研修報告書（様式3） 4) 勤務証明書（病院長あるいは看護部長が発行したもの）（様式4） 5) 感染予防・管理の活動実績事例要約（様式5） 6) 受講検定料銀行振込控えの<u>コピー</u>貼付票（様式6） *原本はご自身で保管してください。 7) 特定行為研修の履修歴（様式7） 8) 看護師免許証の写し（A4判に縮小したもの、裏面に記載のある人は両面コピー） 9) 写真2枚（40×30mm）*3か月以内に撮影したもので、履歴書に使用したものと同一のもの（裏に記名する） 10) 受講試験票郵送用封筒（長形3号封筒120×235mm、404円切手貼付（84円+簡易書留320円）、住所・氏名を明記）</p>	
<p>受講試験 内容</p>	<p>専門 科目</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症の病態・生理、治療および診断に関する基礎的知識を問う。 ・感染予防と管理に関する基本的知識を問う。 ・感染予防と管理に関する設定状況における感染管理活動の展開能力や問題解決に必要となる論理的思考を問う。
	<p>小 論文</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・看護に対する考え方、論理的思考を問う。

2) カリキュラム概要

(1) 教育目的

- ① 感染管理分野において、個人、家族及び集団に対して、医療関連感染予防のための高度な管理能力及び高い臨床推論力と病態判断力に基づき、熟練した看護技術及び知識を用いて水準の高い看護を実践できる能力を育成する。
- ② 感染管理分野において、看護実践を通して看護職に対し指導を行える能力を育成する。
- ③ 感染管理分野において、看護職等に対しコンサルテーションを行える能力を育成する。
- ④ 感染管理分野において、多職種と協働しチーム医療のキーパーソンとしての役割を果たせる能力を育成する。

(2) カリキュラム

科目名		教科目名	時間数	
共通科目		1. 臨床病態生理学	40	380
		2. 臨床推論	45	
		3. 臨床推論：医療面接	15	
		4. フィジカルアセスメント：基礎	30	
		5. フィジカルアセスメント：応用	30	
		6. 臨床薬理学：薬物動態	15	
		7. 臨床薬理学：薬理作用	15	
		8. 臨床薬理学：薬物治療・管理	30	
		9. 疾病：臨床病態概論	40	
		10. 疾病・臨床病態概論：状況別	15	
		11. 医療安全学：医療倫理	15	
		12. 医療安全学：医療安全管理	15	
		13. チーム医療論（特定行為実践）	15	
		14. 特定行為実践	15	
		15. 指導	15	
		16. 相談	15	
		17. 看護管理	15	
専門科目	認定看護分野専門科目	1. 感染管理学	15	195
		2. 疫学・統計学	30	
		3. 微生物学	30	
		4. 医療関連感染サーベイランス	45	
		5. 感染防止技術	30	
		6. 職業感染管理	15	
		7. 感染管理指導と相談	15	
		8. 洗浄・消毒・滅菌とファシリティ・マネジメント	15	
	特定行為区分	1. 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連 *臨地実習で10症例受け持つ必要があり、5日間程度実習を行う	22	61
		2. 感染に係る薬剤投与関連 *臨地実習で5症例受け持つ必要があり、5日間程度実習を行う	39	
演習・実習	統合演習	15	165	
	臨地実習（感染管理分野）	150		
総時間数			801	

* 共通科目380時間中の335時間はeラーニングで履修します。eラーニングは自施設あるいは自宅でパソコンやタブレットを使用して学習します。

* 〇〇〇部分は特定行為研修の科目です。表中の1時間は45分で表しています。

受講試験会場案内

◎場所

公益社団法人 日本看護協会 神戸研修センター
(〒651-0073 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1-5-1 国際健康開発センター4階)
※駐車場・駐輪場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

◎アクセス方法

- 1) JR神戸線利用の場合 ; 灘駅下車 徒歩15分
- 2) 阪神電鉄利用の場合 ; 岩屋駅下車 徒歩10分



お問い合わせ

<神戸研修センター>
公益社団法人 日本看護協会 神戸研修センター 総務管理部
〒651-0073 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1-5-1
国際健康開発センター4階
TEL : 078-230-3250 FAX : 078-230-3256